

問題 4 1 次のア～オまでの記述のうち、最高裁判所の判例と合致しないものが二つある。その組み合わせを一つ選びなさい。

ア．自己の商号を使用して営業することを許諾した者は、名義の貸与を受けた者が営業活動の際に交通事故に起因して負担した債務について、貸与を受けた者と連帯して弁済する責任を負う。

イ．営業の現物出資を受けて設立された会社が、現物出資をした者の商号を続用する場合には、出資者の営業によって生じた債務について、出資者と連帯して弁済の責任を負う。

ウ．形式的に新会社の登記がなされていても、新旧両会社の実質が同一であり、新会社の設立が旧会社の債務の免脱を目的とする会社制度の濫用であると認められるときは、新会社は取引の相手方に対し、信義則上、新旧両会社が別異の法人格であることを主張できない。

エ．名称・設備などの点から営業所らしい外観を呈している場所の使用人で、支配人類似の名称を付与されている者には、表見支配人に関する商法 42 条の規定が適用される。

オ．商行為の代理人が本人のためにすることを示さないで取引をしたときは、代理関係について、善意かつ無過失の相手方は、本人との法律関係を主張することもできるし、本人との法律関係を否定して代理人との法律関係を主張することもできる。

1 . アイ 2 . アエ 3 . イオ 4 . ウエ 5 . ウオ

問題 4 2 次のア～オまでの記述のうち、BがAの考え方を具体的に表現したものでないことが明らかなものを一つ選びなさい。

- ア．A 取引の安全の考慮
B 会社を代表する権限を有するものと認められる名称を付した取締役の行為について、会社が責任を負うことがある。
- イ．A 株主平等の原則
B 株主総会の決議につき特別の利害関係を有する株主が議決権を行使したことによって著しく不当な決議がなされたことは、決議取消事由となる。
- ウ．A 法的安定性の確保
B 株主総会決議に基づいてなされた取引の効力を決議の手續上の瑕疵を理由として否定するには、まず決議を取り消さなければならない。
- エ．A 法人格否認の法理
B 株式会社の取締役は、第三者と直接の法律関係に立たないが、会社に対する任務を懈怠したことを理由として第三者に対して責任を負うことがある。
- オ．A 法律関係の画一的確定
B 合併を無効とする判決は第三者に対しても効力を有する。

1 . ア 2 . イ 3 . ウ 4 . エ 5 . オ

問題 4 3 会社の設立に関する次のア～オまでの記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

ア．株式会社の創立総会の決議は、株式引受人の議決権の過半数を有する者が出席し、その議決権の 3 分の 2 以上にあたる多数によって行う。

イ．株式を引き受けた者は、株式の払込をしないときは、その権利を失うだけでなく、会社に生じた損害を賠償する責任を負う。

ウ．株式会社の設立において、定款に記載のない財産引受を設立後の会社が追認することはできない。

エ．有限会社の設立において、社員がその債権者を害することを知って出資をした場合、債権者は設立取消の訴えを起こすことができる。

オ．合名会社の設立を無効とする判決が確定したとしても、その無効原因が特定の社員についてだけ存在するときは、他の社員の一致により、会社を継続することができる。

1 . ア 2 . イ 3 . ウ 4 . エ 5 . オ

問題 4 4 X 株式会社が次のア～オまでの行為をするときに、反対株主の株式買取請求権が認められる場合が二つある。その組み合わせを一つ選びなさい。

ア．資本の額が 10 億円の X 会社が資本を減少して、資本の額を 5 億円に減額するとき。

イ．X 会社が Y 株式会社の営業の全部を譲り受けるとき。

ウ．発行済株式総数 1 万株の X 会社が、時価よりも著しく低い発行価額で株主でない者に 1 万株の新株を発行するとき。

エ．X 会社が簡易合併手続に従い、株主総会の決議を経ずに Y 株式会社を吸収合併するとき。

オ．X 会社が株主総会の決議により解散するとき。

1．アウ 2．イウ 3．イエ 4．エオ 5．アオ

問題 4 5 株式会社に関する次のア～オまでの記述のうち、誤っているものが二つある。

その組み合わせを一つ選びなさい。

ア．監査役は、支配人を兼ねることはできない。

イ．代表権のない取締役は、支配人を兼ねることはできない。

ウ．代表権のない取締役も、代表取締役からの授権により、会社の業務執行の一部を担当することができる。

エ．会社の代表取締役は、会社の営業に関する一切の裁判上または裁判外の行為をする権限を有するが、会社と取締役間の訴訟については、すべての株式会社で監査役が会社を代表する。

オ．会社の唯一の代表取締役の任期が満了しても、新たな代表取締役の選任がなされない限り、その代表取締役は引き続き会社を代表して業務を執行する。

1．アウ 2．イウ 3．イエ 4．エオ 5．アオ

問題 4 6 新株発行に関する次のア～オまでの記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

ア．株式会社の新株発行では、既存の株主の持分比率の維持は法律上当然には保護されるべき利益ではなく、誰に新株の引受権を与えるかは原則として取締役会で決定することができる。

イ．定款で株式の譲渡について取締役会の承認を必要とする旨を定める会社では、株主間の持分比率について法律上の保護が与えられ、原則として株主に新株の引受権がある。

ウ．会社が株主割当以外の方法で特に有利な発行価額で新株を発行するときは、既存の株式の価値の希釈化の恐れがあるため、株主総会の特別決議による承認を必要とする。

エ．会社設立後の新株発行では、会社の設立時のように資本の確定は厳格には要求されず、会社が発行を予定する株式のうち払込期日までに払込のあったものについてのみ新株発行の効力が生じる。

オ．会社設立後の新株発行では、資本の充実が会社設立時のように厳格には要求されず、現物出資についての取締役の資本充実責任は、総株主の同意によって免除することができる。

1 . ア 2 . イ 3 . ウ 4 . エ 5 . オ

問題 47 株式交換・株式移転に関する次のア～オまでの記述のうち、正しいものをお一つ選びなさい。

ア．株式交換は、完全親会社となる会社が完全子会社となる会社の全株式を取得することが目的であるから、完全子会社となる会社の株主には、完全親会社となる会社の発行する株式を割り当てず、他の会社の株式を交付してもよい。

イ．株式交換においては、完全子会社となる会社の株式の現物出資が行われるから、その現物出資については検査役の調査が必要である。

ウ．株式交換においては、完全子会社となる会社の財産に変化が生じないから、その債権者について債権者保護手続をとる必要がない。

エ．株式交換においては、完全親会社となる会社の株主の法的地位に変化は生じないから、その会社の株主は株式交換に反対して株式の買取を請求することはできない。

オ．株式移転においては完全親会社を設立することになるから、株式移転に関する商法の規定だけでなく株式会社の設立に関する規定に従わなければならない。

1 . ア 2 . イ 3 . ウ 4 . エ 5 . オ

問題 48 次のア～オまでの記述のうち、誤っているものが二つある。その組み合わせを一つ選びなさい。

- ア．定款で会社の存立時期を定めている場合には、株主総会の決議をもってしても、その存立時期の満了前に解散することはできない。
- イ．株式会社が新設分割により有限会社を設立することはできるが、有限会社が新設分割により株式会社を設立することはできない。
- ウ．株式会社は合名会社とは合併できない。
- エ．会社の合併について債権者が異議を述べたときであっても、合併によりその債権者を害するおそれがないときは、会社は弁済・担保の提供・相当の財産の信託を行う必要がない。
- オ．会社分割に際して各別の催告を受けなかった債権者に対しては、分割計画書においてその債務を負担するものとされなかった会社も、連帯して弁済する責任を負う。

1．アウ 2．アオ 3．イエ 4．イオ 5．ウエ

問題 49 有限会社に関する次のア～オまでの記述のうち、誤っているものが二つある。

その組み合わせを一つ選びなさい。

ア．有限会社の取締役は、3人以上でなければならない。

イ．有限会社の取締役は、各自会社を代表する。

ウ．有限会社の社員は、その出資の口数に応じて持分を有する。

エ．有限会社は、その持分について指図式または無記名式の証券を発行することはできない。

オ．有限会社であっても、資本の額が1億円を超えるものは、監査役を置かなければならない。

1．アイ 2．アオ 3．イウ 4．ウエ 5．エオ

問題 50 次のア～オまでの記述のうち、商法の規定及び最高裁判所の判例に合致しないものを一つ選びなさい。

ア．債務者にとって商行為となる行為によって生じた債権は、原則として 5 年の消滅時効にかかる。

イ．株式会社の定款に記載された目的が、商法 501 条及び 502 条に規定された商行為に該当すると否とにかかわらず、その株式会社の行為は商行為となる。

ウ．個人商人の借入れは、営業のためにするものと推定される。

エ．商人間の契約を解除した結果生じる原状回復請求権は、商行為によって生じた債権ではないから、原則として 10 年の消滅時効にかかる。

オ．株式会社が営業資金を借り入れるに際して、会社の代表取締役が保証をした場合、その保証は連帯保証となる。

1 . ア 2 . イ 3 . ウ 4 . エ 5 . オ